

農試第10101-2号
令和6年8月6日

各関係機関の長 様

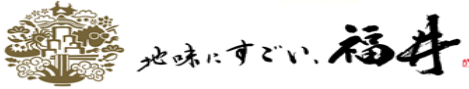
福井県農業試験場長
(公印省略)

農作物病害虫発生予察注意報第2号の送付について

このことについて、下記のとおり発表しましたので送付します。



連絡先 福井県農業試験場病害虫防除室
TEL 0776-54-9315 FAX 0776-54-5106
E-mail byogaichu-boujo@fklab.fukui.fukui.jp



令和6年農作物病害虫発生予察注意報第2号

農業試験場予察灯における果樹カメムシ類の捕獲数は、平年より多い。また今後、更にカメムシ類の活動が活発化することが予想され、果樹への被害が多発生する恐れがある。このことから、果樹カメムシ類の徹底した防除を強く喚起するため、注意報を発表する。

病害虫名 果樹カメムシ類

1 注意報の内容

被害程度：中発、局多発

発生量：平年、前年より多い

2 注意報発令の根拠

- (1) 4月1半旬から8月1半旬までのチャバネアオカメムシの予察灯への誘殺数は91頭(平年69頭)で平年より多く、クサギカメムシは139頭(平年126.1頭)で平年よりやや多い。
- (2) 北陸地方の3か月予報(7月23日新潟地方気象台発表)では、気温が高いと予想されており、今後も果樹カメムシ類の増殖や活動に好適な気象条件が続くと考えられる。

3 防除対策

- (1) 圃場周辺を含めて見回りを徹底し、カメムシを確認したら速やかに防除する。特に山林に近い圃場では注意する。薬剤の散布にあたっては、最新の農薬使用基準(使用時期・使用回数等)を遵守する。
- (2) 果樹カメムシは夜行性であるため、防除は夕方に行うのが最も効果的である。
- (3) 有袋栽培において果実が肥大して袋に密着すると、袋の上から吸汁されることがあるので注意する。

◎ 防除対策の詳細は、令和6年度福井県農作物病害虫防除指針参照。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin.html>

